

テーマに「寝酒の落とし穴」 飲酒運転撲滅セミナー開催 東海電子

【大阪】東海電子(静岡県)は5月25日、大阪市中央区の大阪会館で「飲酒運転撲滅&SAS対策セミナー」を2部構成で開催した。

第1部は「寝酒の落とし穴」をテーマに東海電子の担当者が、クイズやビデオ放映を交えながら、アルコールの基礎知識などについての解説や、寝酒による「浅いノンレム睡眠の状態が長時間続くなど、アルコールは睡眠の質を下げる」など説明した。

第2部では、大阪ヘルスケアネットワーク普及推進機構理事の作本貞子氏が「睡眠時無呼吸症候群(SAS)を正しく理解し事故を防ごう」をテーマに講演。作本氏は、SAS患者は事故率が高いことを説明した上で、「SASには即効性の効果的な治療がある」と説明し、「企業として放置しないサポート体制の必要性」を訴えた。

また、会場では業務用アルコールチェッカーの展示、説明も行われた。(山田克明)

